

- 岐阜ICの利用により、岐阜大学医学部附属病院への搬送時間が約9分短縮され、より迅速で安定した救急搬送が可能に。
- 運転手や患者の負担の軽減や車中隊員による処置への専念に寄与。

高度救命救急センターへのアクセス性が向上

■山県IC～岐阜ICを利用した救急搬送実績



<ICからのアクセス向上>



凡例

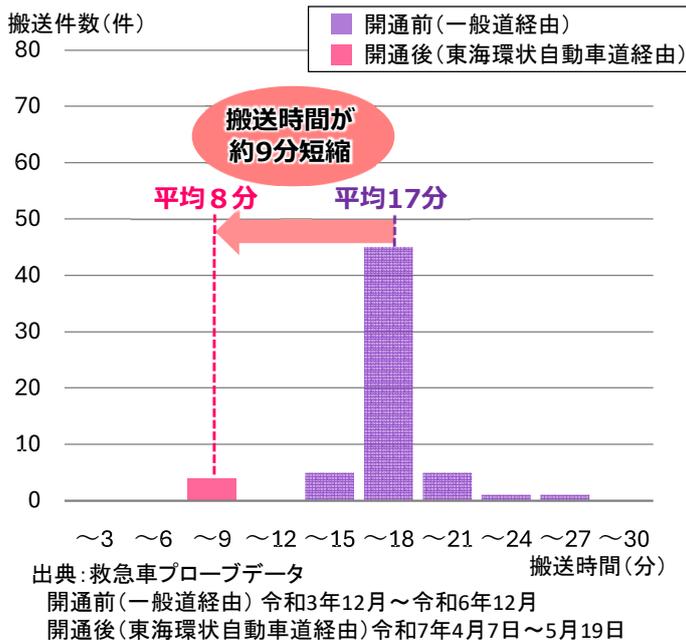
- ☀️ : 搬送開始地域
- 🚒 : 消防署
- 🏥 : 岐阜大学医学部附属病院
- 🚚 : 救急搬送ルート

出典: 救急車プローブデータ(令和7年4月7日～5月19日)
※岐阜大学医学部附属病院にアクセスしたトリップを集計

■山県IC→岐阜大学医学部附属病院の所要時間の変化



<山県ICからの搬送時間の短縮>



《岐阜市消防本部、岐阜北消防署 三輪分署の声》

- ・搬送時間に遅れが生じることが想定される場合や、現場がIC周辺の場合、緊急度が高く早期に搬送が必要と考えられる場合、**安静に搬送**したい場合に、東海環状自動車道を利用しています。
- ・安定した走行ができ、車両の**揺れが抑えられる**ため、患者にかかる**負担が軽減**できます。



出典: 国土交通省ヒアリング調査(令和7年6月)